



第23回



塔下町で
会いましょう

東京スカイツリーの
塔から

取材・文 伊東邦彦
撮影 伊東悦代

日本掃除能力検定協会

掃検は5〜1級まで、試験は筆記と実技（5〜4級は筆記のみ）。2級ではハウスクリーニング業として独立できるよう企業会計なども加わる。5級検定は3カ月ごとに行う予定。9〜18時、土・日・祝休。☎0120・453・004



掃除は作法。

日本が世界に誇るべきソフトだ

掃

除能力検定、略して「掃検」。江戸検定なら聞いたことはあるが、「掃検」

とは初耳。それもそのはず、この3月2日に第一回の検定試験を実施したばかりという。

「掃除というのは、じつに奥が深いんです。

掃除は日本の作法です。この日本人の良き習慣をもっと世界にアピールすべきだと思って始めました」と、日本掃除能力検定協会の近藤

藤志志さん。掃除具の製造など掃除関連業界に40年携わり、世界60カ国を訪ねるうちに、

掃除こそ世界に誇れる日本独自のソフトだと確信したという。その思いを胸に、スカイツ

リーの麓、錦糸町に掃除用具販売店を構え、「掃検」協会を立ち上げたのだ。

掃除能力検定士5級のテキストブックを見せてもらったが、目からうろこの掃除テクノロジー

ロジーが満載だ。たとえば、お風呂汚れには石鹼カスなどアルカリ性のもの、人の油脂分

など酸性のものがある。基本は汚れと反対の液性の洗剤を用いること。椅子などについた

石鹼カスには酸性、浴槽の油脂分にはアルカリ性洗剤を使うと、簡単に奇麗になる。

「掃除は、生きていく上での絶対的な基礎だと思っています。自分のためでありながら人の役に立つ。良好な人間関係を作る潤滑油です

すよ。そんな掃除の心も世界に広めたいです」

年内には台湾支部も設置する予定。世界中に掃検支部ができると、健康食品ブームで「T

OFU」の名が広まったように、「SOUJI」

が世界共通語になるかもしれない。